

11月17日は「世界早産児デー」です



現在、世界では出生10人に1人が早産で亡くなっています。国内でも県内でも、早産のため重症となる児がいます。そのため、早産を少しでも知ってもらい、早産を少しでも減らすための試みの1つとして世界早産児デー（11月17日、イメージカラーは紫）が設けられています。

この世界早産児デーにあわせて、県内でも早産について考えるきっかけとしていただきたく、当院が主催となり、11月11日の日没後から午後10時まで高知城をライトアップすることになりました。

主催 高知医療センター総合周産期母子医療センター